三ツ境支援学校

学校だより

三ツ境支援学校
HP二次元コード

第3号
令和８年10月16日

校長先生あいさつ

実りの秋を迎えて

澄み切った青空が広がり、朝夕には肌に心地よい風を感じる季節となりました。2学期が始まって1か月余りが過ぎ、子どもたちはそれぞれの学習や活動に落ち着いて取り組んでいます。

2学期の始業式では、子どもたちに次のような話をしました。

「三ツ境祭は、日頃の学習の成果を発表し、友達と力を合わせる大切な機会です。皆さんの『できた』『伝わった』『一緒にできた』が、たくさん生まれる三ツ境祭になることを楽しみにしています。」

11月に開催する三ツ境祭に向けて、現在、各学部で準備や学習を進めています。仲間と協力しながら取り組む中で、一人ひとりが自分らしく力を発揮し、成長を実感できる機会となることを期待しています。

さて、本校では、今後の学習指導要領改訂の方向性も見据えながら、子どもたちの学びをより充実させるため、教育活動全体の見直しを進めています。

その一つとして、今年度から三ツ境祭を2日間開催から1日開催へ変更しました。これは行事の価値を縮小するためではなく、行事と日々の授業とのバランスを見直し、教育活動全体をより充実させるための取組です。

行事当日の発表だけでなく、そこに至るまでの学習の積み重ねや日常の学びを大切にしながら、子どもたちの力を育んでいきたいと考えています。

また、高等部の修学旅行については、令和９年度より２学年（２年生）で実施することとしました。３学年（３年生）では現場実習や進路選択、卒業後の生活に向けた学習が本格化します。

修学旅行を２学年で実施することで、３学年では進路実現に向けた学習により落ち着いて取り組むことができ、それぞれの学年に応じた学びの充実につながると考えています。

さらに今後は、年間行事予定や日課についても見直しを進めていく予定です。短縮日課を効果的に活用しながら、教職員が授業準備や教材研究、子どもたちの学びについて対話し振り返る時間を確保することで、授業の質を高め、一人ひとりによりよい学びを提供できる学校づくりを目指してまいります。

子どもたちの「できた」「わかった」「伝わった」「一緒にできた」を大切にしながら、これからも教育活動の充実に努めてまいります。

行事や日課の見直しも、子どもたち一人ひとりの学びと成長をより確かなものにするための取組です。保護者の皆様とともに、子どもたちが安心して学び、自分らしく力を発揮できる学校づくりを進めてまいります。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

自分もまわりの人も大切にする学びの場

先生の仕事紹介

養護教諭編



三ツ境支援学校には養護教諭が本校に2名、分教室に１名勤務しています。
児童生徒が安心、安全に学校生活が送れるよう支援しています。
今回は養護教諭の仕事やインタビューした内容を紹介します。

養護教諭の仕事

1．健康診断

みんなが健康に学校生活を送ることができるように身体を調べます。

2．児童生徒との相談

「体調が悪い」「困っていることがある」など、心や体の健康についてお話します。

3．けがや体調不良の手当

けがをしたり、具合が悪くなった時に応急処置をします。



4．健康について教える

病気の予防や、生活習慣、心と体の健康について教えます。

5．学校の環境を整える

みんなが気持ちよく安全な学校生活を送ることができるように、教室の明るさや空気、水道の水質などを調べています。

高等部B部門１年生が自分たちで考えた質問をもとに本校の養護教諭にインタビューしました

Q1．1日に何人くらい保健室に来ますか？

A１．日によりますが平均して５～10人です



Q2．保健室に来る生徒で１番多いけがの種類は何ですか？

A2．すり傷です。きれいに洗って、傷を覆う処置をすることが多いです。

Q３．仕事をしていて楽しいことやうれしいことは何ですか？

A３．児童生徒のみなさんとお話すること。あとは児童生徒のみなさんの成長が見られるととてもうれしい気持ちになります。

三ツ境祭
各学部の見どころ

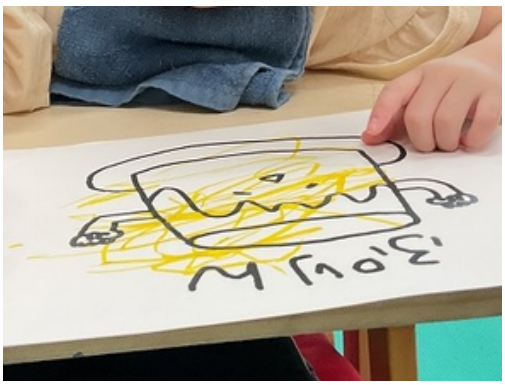


11月21日（土）に三ツ境祭が行われます。当日に向けて各学部で準備をすすめています。今回は当日の各学部の見どころを掲載します。

小学部・肢体不自由教育部門

小学部は、各クラスが工夫を凝らした催し物を行います。子どもたちが日頃の学習の中で準備してきた発表やゲームコーナーなど、見どころが盛りだくさんです。ぜひ小学部の会場へお越しいただき、子どもたちの頑張る姿や活躍をご覧ください。

（小１・２）
手作りの葉っぱのエプロンを付けた可愛いらしいしろくまさんたちが登場！ノリノリの『しろくまジェンガ』のダンスや、力を合わせた合奏を披露します。一生懸命頑張る子どもたちの姿を見に来てください！
（小３）
『なんでもつり』というゲームコーナーをします。釣れるものは魚…ではなく、３年生７人が大好きなものたち！手作りの可愛い景品や子ども店員の活躍にも乞うご期待！みなさまのご来店、心よりお待ちしております。
（小４・５・６）
「おいでよ！４５６の森」へようこそ！新聞紙やビニールを使った手作り迷路の中には、ワクワクする音や感触がいっぱい。迷路のどこかに隠れた子どもたちが、皆様をお迎えします。受付などの係も子どもたちが担当します。ぜひお越しください。







中学部・肢体不自由教育部門

　中学部では、「海」をテーマにした美術作品の展示を行います。海の生き物や南国の海をイメージしたさまざまな飾りを制作しました。壁一面には、色とりどりの魚や海の生き物たちが楽しそうに泳ぎ、海をイメージした飾りがゆらゆらと揺れることで、おだやかな南国の海や美しい風景を感じることができます。見ているだけで海の中を散歩しているような楽しい気持ちになれる展示です。ご来場いただいた皆様に楽しんでいただける空間になっています。
　ぜひご覧ください。皆様のお越しを心よりお待ちしています。



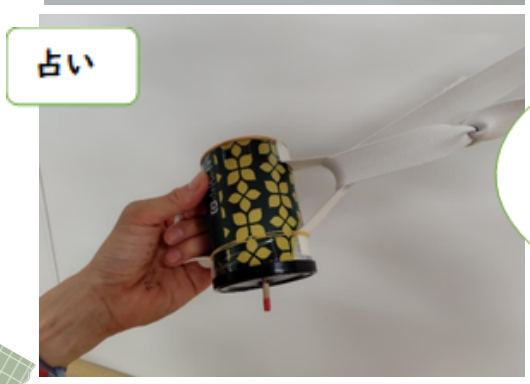


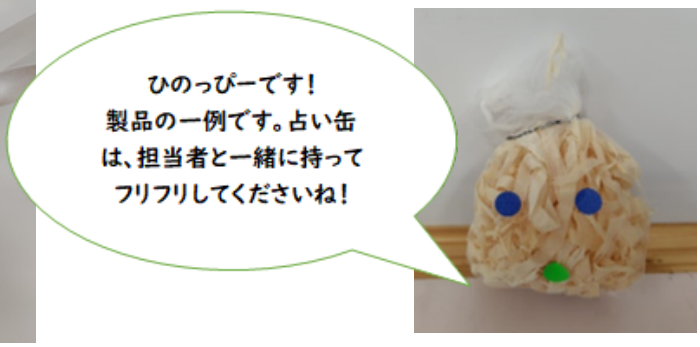
高等部・肢体不自由教育部門

　高Aブルーハワイグループは体育館にて、毎年大好評、ひのきボールの『ひのっぴー』、『紙のリース』の販売と、今年初、何が出るかお楽しみ、『レインマーカー★ガチャ』をやります。毎週の作業の時間や課題の時間にコツコツと、少しずつ製作を進めてきました。
　午後は学習室２にて、高Aみんなで『開運遊戯場「ラッキー☆パラダイス」』をやります。最高のおもてなしで、訪れてくださったお客様を元気にします。cosmoで遊ぼうコーナー、占いコーナー、プラバン体験コーナーをご用意しています。皆様、どうぞお立ち寄りください。









高等部・知的障害教育部門

高Bは各作業班が商品の販売や作業の実演を行います。
各作業班の見どころ・おすすめを紹介します！

【機織班】
生徒たち一人ひとりの感性で選んだ糸で織り合わせた布で作ったコースターやトートバッグは世界で一つだけの素敵な製品です。
【調理班】
３種類の手作りマフィンの販売をします。美味しいので是非食べてください。
【紙工班】
かわいいクリスマスツリー・メモ帳、新製品のレジンキーホルダーも販売します。
【オフィスサービス班】
手作りのフォトフレームとオリジナルのカレンダーを販売します。
【陶芸班】
手作りならではの温かみと個性が感じられるお皿が魅力です。
【農園芸班】
無農薬で生徒たちが協力して育てた新鮮野菜ならではの美味しさが魅力です。
【手芸班】
一針一針に思いを込めて作ったスウェーデン刺繍のコースター、生徒の個性が光る色の組み合わせが魅力です。新製品のキーホルダーも販売します。
【リサイクル班】
昨年度からさらにバージョンアップしたエコアクセサリー、大人気のなべしき、エココースターなど、一つひとつの製品に生徒の個性が光っています。
【クリーンサービス班】
当日はスクイージー（窓清掃）の実演を行います、丁寧な水切りと拭き上げ作業を是非ご覧ください。
【木工班】
流木の形を利用して作ったカレンダーやオリジナルの形に切り出したメッセージボードを作りました。それぞれ、同じものはなく、素敵な作品です。





横浜緑園分教室

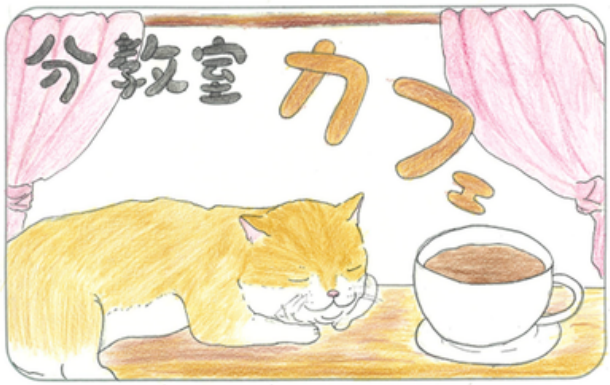
横浜緑園分教室は、今年も三ツ境祭で喫茶と手工芸班の製品販売、作品展示を行います。

例年、横浜緑園高等学校の文化祭と三ツ境祭で喫茶を行っています。いずれも行列ができるくらい多くのお客様に来場いただき、100杯近く売り上げるなど大盛況となっています。１杯１杯ハンドドリップで入れたコーヒーや冷やしたソフトドリンクをお求めやすい100円で販売する予定です。来場頂いたお客様には、ほっとひと息をついていただけるよう「おもてなし」の心で接客をさせていただきます。

手工芸班の製品販売は、喫茶の会場の隣の部屋で行います。数に限りがあり、三ツ境祭のみでの販売となります。例年、販売時間の終了時刻前には完売となっております。購入を希望される方は、お早めにお越しください。

また、手工芸班の製品販売と同じ部屋で各学年の美術で制作した作品の展示をしています。各生徒の創造性豊かな作品を見て楽しんでください。

喫茶や手工芸班の販売、作品展示ともに多くのお客様のご来場をお待ちしています。





※当日の詳細については、
後日更新されるホームページ等を
ご確認ください。